

総括表	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 <地域の現状> ・程よい距離感、プライバシーの尊重を大切にする地域である。 ・これまで地域のつながりを持たなかった人やつながりが浅い方、またつながりがあっても周囲に負担をかけたくないとの意識を持った方が、高齢となり独居、健康課題、ADL低下などの不安を抱えた時、その不安や課題を抱え込んでしまうことがある。そんな中、高齢化や家族力の低下から高齢独居や高齢夫婦など、地域のつながりが必要な方が年々増加している。 ・課題に対して、自身や家庭、制度の活用等で解決を図ろうとする傾向が高く、また解決力の高い住民も多い。そのような背景もあってか、地域でお互いを支えあうという認識が広がりにくい。 ・住民の健康意識が高く、高齢期に於いてもラジオ体操やウォーキング、グランドゴルフ等の活動は盛んである。 一方で後期高齢期の介護保険の認定率が市内でも高い傾向にあり、身近な地域での活動・運動につながっていない方々が潜在していることがうかがわれる。 ・スマートフォン等ICTの普及が全世代に拡大しつつあり、つながりのツールとしての活用が現実化出来る地域である。 ・転入者も多い地域であることも影響してか、保育園や幼稚園につながる前の子育て世代から、集う場や育児の悩みを相談・共有出来る場を求める声が多く聞かれる。 <今後の方向性> ●地域住民に「地域のつながり」を浸透させる:ステップ① ●必要な人に対してはステップ②のつながり(下記参照)に発展できる支援を行い、地域に向けてステップ③の働きかけを行う。 地域のつながりステップ ステップ①身近な地域でのつながりの必要性を知っている。 ステップ②事業への参加などを通じてお互いの連絡先を知っていて、困った時には連絡を取り合い協力し合えるつながりができる。 ステップ③地域レベルでの支え合い構築のための話し合いの場や仕組みづくりを地域ケア会議などを通じて自治会、関係機関等と協力して考え取り組んでいる。 ●取り組みのテーマ 「あなたの身近な地域でプラスワン」 例)・身近な地域で活動しているグループに参加する(参加するグループを1つ増やす) ・身近な地域で相談できる人を1人増やす ・なじみの場所・お店を作る(1つ増やす) ・地域に貢献できることを始める(1つ増やす) ・自治会の活動に参加する	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取り組み	
新規	継続
ー具体的な取組内容ー ■ <input type="checkbox"/> 【地域のつながりステップ①への取り組み】 地域住民に1.「つながり」の必要性について2.「つながり」は健康につながるというメリット3.「ケアプラザ」とは「地域のつながりステーションである」この3点を周知していく。具体的にはつながりの大切さを掲載したリーフレットを作成し周知を広める。また、元気なうちにつながりを持っておく事や、つながりの大切さや、地域つながりフェスティバルの開催、つながりの場の調べ方が掲載されている独自のリーフレット(シニア世代・高齢者向け)をケアプラザで作成し、つながりステーションとして目指す姿と地域の姿を普及啓発していく。	
	<input type="checkbox"/> 【地域のつながりステップ②への取り組み】 困った時にはお互いに連絡を取り合い、協力し合える関係づくりを念頭に置きながら、ケアプラザで行う事業全体を通してつながりの大切さを伝えていく。元気づくりステーション、介護予防普及啓発講座、マタニティービラティス、スマホサロン、ノルディックウォーキング、おひとりさま座談会、キッズ体操ほか、美しハーモニー♪、の企画を展開する。
	<input type="checkbox"/> 【地域のつながりステップ③への取り組み】 個別地域ケア会議を通じて共通認識ができた地域課題(認知症、ゴミの分別、防災、住民同士のつながり)を包括レベル地域ケア会議で解決策を検討し、地域での見守り、取り組みの体制づくりを支援していく。またZOOMなどを活用して話し合いの場をこまめに持てるように工夫をしていく。
	<input type="checkbox"/> 【チームオレンジの取り組み】 認知症についての正しい理解を普及し、地域の幅広い世代がゆるやかな見守りの担い手になれるよう取り組みを進める。認知症マフの機能の普及と活用場の開拓、認知症理解普及啓発イベントの開催、生活課題(ゴミ出し)について地域と協働し、地域でできる見守り体制の仕組み作りを展開する。
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り 【地域のつながりステップ①への取り組み】 9月に開催した「つながりフェスティバル」を軸として、つながりステーションとして美しが丘地域ケアプラザが目指していること、つながりの必要性・効果について幾つかの事業を通じて周知した。今年度、小学校との交流が再開し、小学生や教職員に、ケアプラザの機能について直接お伝えできたこと、日頃からケアプラザを利用されている貸館団体へ、認知症をテーマに地域のつながり・見守りをテーマに講話、改めてケアプラザが目指していることをお伝えし、共感を得られたことは新たな成果であった。 【地域のつながりステップ②への取り組み】 「つながり作り」を目的とした事業を複数展開した。参加者が受け身ではなく、何かしらの役割を持っていたり、同じ時間を共有する中で、自然な形で関係性が深まりお互いに連絡を取り合う「身近な地域でのお仲間」となっていたりする方が多くおられた。またケアプラザ主催の事業から自主的な活動団体立ち上げにつながる取り組みを、「地域のつながりステップ②」の一つの形として次年度以降も目指していきたい。 【地域のつながりステップ③への取り組み】 自治会長等との月1回の定例ZOOM会議「美しが丘連携会議」において地域課題が共有できていることによって、横のつながりの強化が図れている。地域ケア会議では地域での課題解決の当事者となった住民をお迎えし、認知症とゴミの分別、地域での見守りについて検討。「日頃からのつながりが地域の見守りには必要」と意見も多く、「つながり」の必要性を地域の声としてお聞きすることができた。 【チームオレンジの取り組み】 認知症理解普及啓発の取り組みとして「つながりフェスティバル」を開催した。正しく理解することが大きな一歩と捉え、実話を題材とした映画会を事前開催、当事者の声の発信、ご本人の思いに寄り添う講演会、第3回目となる「つながりの灯キャンドルアート展」等、地域向けに行った。参加者からステップアップ講座への参加希望の声も上がっている。	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント ・広報誌の配架の工夫や、SNSの活用など、ケアプラザの役割や相談機能について、工夫をした効果がでているとの事で、今後も引き続きよろしく願ひいたします。民生委員との連携についても、前進しており、地域ケア会議や広報活動が効果が出ていると思います。引き続き、民生委員との連携の推進に取り組んでいただければと思います。 ・赤ちゃん教室の会場に地域交流コーディネーターさんが、来てくださり直接お母さんたちにケアプラザの事業を紹介していただくことで、ケアプラザに行くやすくなっていると思います。 ・「集まれ自治会長」にて自治会の方々とケアプラザが把握している課題等を共有することは非常に貴重で良い取り組みだと思います。今後も地域課題の把握・分析を継続し、様々な場を活用して地域住民との共有を図っていただきたいと思います。 ・地域でのゆるやかな見守りの構築について、地域連携会議「あつまれ自治会長」の継続開催により、理解が深まってきていると思います。 包括レベル地域ケア会議では、上記会議による効果が見られていると感じました。 今後も引き続き緩やかな見守りについての理解を深める取組をよろしく願ひいたします。	

令和6年度横浜市美しが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について （事故防止、個人情報保護等）
取組計画	・介護保険サービス、その他の民間サービスについての情報提供の際には、ハートページをはじめ公的な資料等を用いて、ご利用者による選択を支援します。 ・貸館の利用団体については、施設利用マニュアルに則り公正な手順で利用決定を行います。 ・施設内の掲示物、配架物については公正中立性を判断基準に可否を判断します。	・事故防止委員会を中心にヒヤリハット・軽微な事故の検証及び、職員への周知を行うと共に、事故防止に向けた研修を実施します。 ・個人情報保護研修を年2回実施します。また、横浜市より提供を受ける事務処理ミス等の発生状況の資料は全職員に内容を周知することで、日常業務での注意喚起を強めます。
実績	・相談対応においてはケアプラザの公平・中立性及び自己決定支援の見地から情報提供やサービス決定支援を行いました。 ・貸館予約では、施設利用マニュアルに則った対応の他、利用希望日時が重なる団体には、双方に状況をお伝えし平和的に抽選以外での解決方法を図る等、利用される団体に寄り添った対応を心がけました。また定員を上回る申し込みのある講座等では、アプリを用いた抽選を行い、公平性を担保しました。	・ヒヤリハットを集約し、事案を全職員が目に残る場所に掲示することを委員会を中心に継続しました。また改善策についての検討を各部署の会議で実施、業務の改善につなげました。 ・個人情報保護研修を年2回開催しました。また、事務処理ミス発生状況の資料は全職員に回覧し、注意喚起を図ったことで、誰でも発生させようという認識の浸透と決められた手順・ルールの遵守徹底につながりました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・「つながり」「役割」「生きがい」に視点を置いたICF視点のケアマネジメントとそれらに資するインフォーマルサービスをケアプランに位置づけることが出来る。 ・サービスの受け手になる高齢者・地域住民が「国民の努力及び義務」について理解できている。	・地域の関係機関とのネットワーク作りを継続し、利用者が住み慣れた地域での生活が継続できるよう支援する。 ・各ケアマネジャーのスキルアップを図り、より良いサービスを提供できる。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	管理者：1名（常勤兼務） 保健師等：1名（常勤兼務） ケアマネジャー：4名（常勤兼務2、非常勤1、非常勤専従1） 社会福祉士：1名（常勤兼務）	管理者：1名（常勤兼務） ケアマネジャー：2名（常勤専従）
契約者数	173名	105名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・感染症対策に努め日常生活における心身機能維持できるサービス内容を提供し、生活支援の一部を担っていくと同時に間接的な状況下でも地域との繋がりを有する活動提供の事で社会参加の場となるよう努めていく		
実施体制	【実施日数】月～土曜日（日曜、年末年始を除く） 【提供時間】9:30～16:35 【定員】40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく利用料金	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 昼食代750円、おやつ代50円 作業系レクリエーション材料費（随時）、個別作業代（小物作り）300円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	看護師を1日配置し、質の高い介護や医療的な処置がある利用者も受け入れると同時に個別機能訓練の実施を提供をしていく		
契約者数等	【延べ利用者数】6171名 【契約者数】71名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和 6年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,320,249	363,730	18,683,979	17,996,979	687,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	364,300	△ 364,300	
雑入	35,000	0	35,000	34,026	974	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	35,000		35,000	34,026	974	
その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	21,942,749	363,730	22,306,479	18,395,305	3,911,174	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,365,000	74,500	9,439,500	9,146,442	293,058	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
本俸	8,500,000	74,500	8,574,500	8,309,335	265,165	
社会保険料	700,000		700,000	682,276	17,724	
手当計	0		0		0	
健康診断費	50,000		50,000	47,806	2,194	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000	30,750	4,250	
退職給付引当金繰入額	80,000		80,000	76,275	3,725	
その他			0		0	
事務費	822,000	0	822,000	1,581,606	△ 759,606	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
旅費	20,000		20,000	10,276	9,724	
消耗品費	160,000		160,000	343,753	△ 183,753	
会議開い費	15,000		15,000	20,321	△ 5,321	
印刷製本費	150,000		150,000	124,984	25,016	
通信費	250,000		250,000	289,329	△ 39,329	
使用料及び賃借料	97,000	0	97,000	220,478	△ 123,478	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000	16,684	316	
その他	80,000		80,000	203,794	△ 123,794	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	157,768	△ 117,768	
職員等研修費			0	919	△ 919	
振込手数料	10,000		10,000	9,355	645	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	80,000		80,000	404,423	△ 324,423	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
事業費	650,000	0	650,000	658,912	△ 8,912	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	650,000		650,000	658,912	△ 8,912	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	7,960,000	0	7,960,000	7,635,742	324,258	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
光熱水費	4,400,000		4,400,000	4,479,263	△ 79,263	
清掃費	1,550,000		1,550,000	1,515,736	34,264	
機械整備費	330,000		330,000	321,183	8,817	
設備保全費	1,380,000	0	1,380,000	960,186	419,814	
空調衛生設備保守	400,000		400,000	402,501	△ 2,501	
消防設備保守	80,000		80,000	73,970	6,030	
電気設備保守	300,000		300,000	255,770	44,230	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	46,718	3,282	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	550,000		550,000	181,227	368,773	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000	359,374	△ 59,374	
修繕費	474,000	289,230	763,230	763,230	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
支出合計	19,271,000	363,730	19,634,730	19,785,932	△ 151,202	
差引	2,671,749	0	2,671,749	△ 1,390,627	4,062,376	

自主事業費 収入	200,000	0	200,000	364,300	△ 164,300
自主事業費 支出	700,000	0	700,000	658,912	41,088
自主事業 収支	△ 500,000	0	△ 500,000	△ 294,612	△ 205,388

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	35,000	0	35,000	34,026	974	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	16,684	316	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	18,000	0	18,000	17,342	658	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和 6 年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,763,671	229,631	24,993,302	24,741,302	252,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,966,894		5,966,894	5,936,894	30,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	20,000		20,000	36,400	△ 16,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	26,800	△ 26,800	
雑入	8,500	0	8,500	9,045	△ 545	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	8,500		8,500	9,045	△ 545	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	31,213,065	229,631	31,442,696	31,204,441	238,255	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,710,000	0	20,710,000	25,163,710	△ 4,453,710	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
本俸	17,500,000		17,500,000	21,378,588	△ 3,878,588	
社会保険料	2,800,000		2,800,000	3,356,487	△ 556,487	
手当計	0		0	0	0	
健康診断費	35,000		35,000	40,810	△ 5,810	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	26,250	△ 1,250	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000	361,575	△ 11,575	
その他	0		0		0	
事務費	915,000	0	915,000	506,103	408,897	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
旅費	80,000		80,000	1,873	78,127	
消耗品費	250,000		250,000	141,546	108,454	
会議随費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	50,000		50,000	34,310	15,690	
通信費	250,000		250,000	76,911	173,089	
使用料及び賃借料	105,000	0	105,000	60,379	44,621	
自販機的外使用料（横浜市への支出）	5,000		5,000	4,436	564	
その他	100,000		100,000	55,943	44,057	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	43,309	16,691	
職員等研修費	0		0	3,166	△ 3,166	
振込手数料	15,000		15,000	13,898	1,102	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	130,711	△ 30,711	
事業費	1,704,000	0	1,704,000	954,095	749,905	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
協力医	630,000		630,000	378,000	252,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	500,000		500,000	71,078	428,922	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,820	180	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	275,984	24,016	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	120,000		120,000	75,213	44,787	
その他			0	0	0	
管理費	2,100,000	0	2,100,000	2,029,744	70,256	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
光熱水費	1,200,000		1,200,000	1,190,690	9,310	
清掃費	450,000		450,000	402,916	47,084	
機械整備費	90,000		90,000	85,377	4,623	
設備保全費	360,000	0	360,000	255,233	104,767	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	106,993	△ 6,993	
消防設備保守	20,000		20,000	19,662	338	
電気設備保守	75,000		75,000	67,988	7,012	
害虫駆除清掃保守	15,000		15,000	12,418	2,582	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	150,000		150,000	48,172	101,828	
共益費			0	0	0	
その他			0	95,528	△ 95,528	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他		229,631	229,631	229,631	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
支出合計	25,555,000	229,631	25,784,631	29,009,283	△ 3,224,652	
差引	5,658,065	0	5,658,065	2,195,158	3,462,907	

自主事業費 収入	20,000	0	20,000	63,200	△ 43,200	
自主事業費 支出	1,074,000	0	1,074,000	576,095	497,905	
自主事業 収支	△ 1,054,000	0	△ 1,054,000	△ 512,895	△ 541,105	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	8,500	0	8,500	9,045	△ 545	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	4,436	564	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	3,500	0	3,500	4,609	△ 1,109	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和 6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 横浜市美しが丘地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,850	3,799	51	6,200	7,022	-822	22,400	19,613	2,787	46,000	47,748	-1,748	3,800	4,648	-848
	その他	0	0	0	100	130	-30	50	226	-176	11,500	12,782	-1,282	950	1,078	-128
	事業・負担金収入			0			0			0	6,900	6,989	-89	550	552	-2
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	100	130	-30	50	226	-176	4,600	5,793	-1,193	400	526	-126
	収入合計(A)	3,850	3,799	51	6,300	7,152	-852	22,450	19,839	2,611	57,500	60,530	-3,030	4,750	5,726	-976
支出	人件費			0			0	15,000	16,413	-1,413	61,300	52,784	8,516			0
	事務費			0			0	1,780	1,795	-15	10,880	11,003	-123			0
	事業費			0			0	450	283	167	11,700	11,250	450			0
	管理費			0			0	0	0	0			0			0
	その他			405	3,600	3,534	66		125	125	2,850	2,530	320	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,500	1,095	405	3,500	3,484	16			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	100	50	50	250	125	125	2,850	2,530	320			0
	支出合計(B)	0	0	405	3,600	3,534	66	17,230	18,616	-1,136	86,730	77,567	9,163	0	0	0
収支 (A)－(B)		3,850	3,799	-354	2,700	3,618	-918	5,220	1,223	3,747	-29,230	-17,037	-12,193	4,750	5,726	-976

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	保育士といっしょにキッズ体操	H25	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	事業に参加することにより、幼少期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになり、子育ての孤立を防ぎ、地域で暮らしやすい環境を整える。	4：子ども・青少年		未就学児とその保護者を対象にした親子のふれあい体操教室。春6回、秋6回、冬5回コースで実施する。	6	103
2	絵本の読み聞かせ	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子のふれあいを大切にしつつ、お子様の自己肯定感を養う。参加者のママたちの距離が近いので、知り合いを増やし子育ての孤立を防ぐ。	3：養育者及び乳幼児		3名のスタッフが読み聞かせを行う。手遊びなどもある。最後にはママに向けた大人向けの絵本を読む。	4	63
3	AOBAおやこリトミック	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子ども向け事業として展開。リトミックに参加することにより同世代の知り合いづくりの場として活用。	3：養育者及び乳幼児		講師によるピアノを使った親子参加のリトミック。リトミック内で参加者のママたちがコミュニケーションを取り、最後には先生や参加者同士で会話ができる時間を設けている。	3	52
4	ベビーマッサージ	R1	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	事業に参加することにより、幼少期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになり、子育ての孤立を防ぎ、地域で暮らしやすい環境を整える。	3：養育者及び乳幼児		地域在住の講師によるベビーマッサージ講座。ベビーマッサージ後に参加者同士の悩みを共有や、講師に育児支援が出来る時間を多めに取っている。	3	44
5	子連れ×マタニティピラティス	R5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	妊娠期からの子育てへの不安や孤立を防ぐ。赤ちゃんを産んでからではママの孤立を防げない為、虐待につながる傾向があることから、赤ちゃんが生まれるまえから近隣の同世代の知り合いを増やし、子育ての孤立を防ぐ。	7：その他		安定期に入ったプレママさん向けに血流改善によるむくみの解消のための運動をする。事業の後半はコミュニケーションの場とし、悩みなどがあれば皆で共有する時間とする。	3	23
6	産後ママ・子連れピラティス	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児向けの講座はあるが、ママ向けの講座が少ないとお声があり、継続。マタニティピラティス参加後に帰ってきてもらう場としての目的の事業となる。	3：養育者及び乳幼児		産後の骨盤の歪みや肩こりなどの改善のための運動を行う。事業では講師が参加者ひとりひとりの身体の悩みを聞き、解消するようなアドバイスをを行っている。	2	26
7	ドレミランドα	R5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	診断がついていないグレーゾーンを対象とした講座。育てにくさを感じたり、子育てに不安のある方、公園や他の子育て広場などに行きにくい親子を対象とした講座である。	3：養育者及び乳幼児		音楽療法の先生に講師をお願いし、Googleフォームでお悩みを聞きながら、音楽を使ってお子様と一緒に触れ合う。最後はお悩みの相談の時間、子育ての孤立を防ぐ。	4	19
8	あおば子ども食堂	H29	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	主に貧困対策や子どもが独りで食事をする「孤食」を防ぐことを目的に「あおば子ども食堂実行委員会」主催で行う。区内のケアプラザ数か所を拠点に実施される。美しが丘地域ケアプラザでは上記の他、子育て世代の居場所づくり、子どもの交流の場として利用していただく。	5：地域	2.3.4	あおば子ども食堂実行委員会による食事の提供。毎週水曜日夕方に実施。	51	1229
9	ふれあいぽっちゃ	R1	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多目的ホールを使ってぽっちゃを楽しんでもらい、心身の健康や他者との交流を図る。近隣の障がい施設や地域住民に声掛けし、施設間交流の機会やつながりを深める機会とする。	2：障害児・者		障害者施設の利用者とともに、ぽっちゃを楽しむ企画。	5	40
10	木の葉書写の会	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民対象の文化活動として開催。書道を通じて集中力を養い、高齢者には指先の作業をもって介護予防の効果を期待する。	5：地域		写経など自由なスタイルで書道を楽しむ。	10	127
11	うたのひろば	H30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	唱歌を介しての健康促進や他者との交流、でかける機会の確保、居場所づくりなどを促す。	5：地域		多世代を対象とした唱歌の会。歌のリードとピアノ伴奏講師の2名で進行。奇数月に実施。	12	387
12	声を出そう！歌おう！	R5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	声帯強化、表情筋を鍛える講座。若い講師の先生にお願いし、ケアプラザの利用がない40～50代の若い世代にご利用頂く事で多世代交流を図りたい。	5：地域		1～3曲をじっくり丁寧に歌う事で、情景を浮かべながら歌詞の意味合いを理解し、脳を若返らせながら楽しく健康維持に役立てる。2回1シリーズで開催。	6	167
13	季節のアロマテラピー	R1	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流事業として実施。季節ごとのアロマを学んで楽しみのある生活や趣味を通じた交流の機会として生かして頂く。	5：地域		落ち着いた雰囲気の中で、アロマの調合や効果などを教えて頂きながら楽しんでいただく。	1	10
14	美しフラダンス体験会♪	R6	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	当ケアプラザの団体が減ってきた為、自主化を目指し企画。多世代の地域のつながりを目指す。	5：地域		経験の有無や年齢を問わず、参加者に合わせて実施。5回目は講座内でミニ発表会を実施予定。	5	62
15	美しハーモニー♪	R6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	顔の見える関係づくりを支援しながら、「つながり」「見守り」を目的とし事業を展開する。9月のケアプラザのイベントに向けて全9回講座で目標曲を参加者皆さんで練習する。	5：地域		ボイストレーニングで体を少し動かし、3曲ほど季節の歌を歌う。2部合唱を目指して目標曲を5か月間で完成させ、9月のイベントで発表する。	9	235

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	季節のはなあそび	R1	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民向けに開催し、多世代交流事業で開催。フラワーアレンジメントを行う事で、心身の活性化につなげる。 今年度はエリア内のフラワーショップの方に講師をお願いし、若い世代の参加と当ケアプラザの周知活動にもつなげる。	5：地域		エリア内のフラワーショップの方によるフラワーアレンジメント事業。子連れなどの参加も可能。	2	34
17	アトリエ美しが丘ぬりえクラブ	R2	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	ぬりえを通し、集中力や手先の感覚などを養い、健康維持に役立てていただく。また交流していただくことで心身の刺激としていただく。	5：地域	1	ぬりえをすることで集中力アップや認知症予防に役立てる。専任講師が絵の指導をし、毎月第1金曜日開催。(変動月あり)	12	170
18	スマホサロン	R4	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	あまりケアプラザを利用したことがない方に、ケアプラザを利用してもらいきっかけ作り、また集いの場を兼ねた交流により新たなニーズ把握。	5：地域	1	スマホの使い方をふらっと立ち寄り聞ける場所を目的とし、普段ケアプラザを利用しない方にも来所していただけるようにする。 奇数月第4火曜日開催予定。	5	77
19	おひとりさま座談会	R5	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	おひとりさまがおひとりさま同士やスタッフとの交流を持つことで、お互いを支え合えるような関係づくりを目指す。	1：高齢者		おひとりさまに役立つ内容について利用者の意見を聞きながら、偶数月第4火曜日に開催。	5	23
20	美しが丘地域推進会議	R5	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	エリア内の自治会同士が気軽に話し合え、情報共有や課題抽出し、横のつながりをもつ機会を提供していく。	5：地域	5	エリア内の自治会長・副会長とZOOMを使用し、気軽に参加できる場として毎月第2火曜日に開催。	11	68
21	ノルディックウォーキング	H29	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域住民を対象にノルディックウォークの機会を提供し、交流の場、介護予防の機会を提供していく。	5：地域	1	ノルディックポールを用いての地域散歩。ハックドラッグ美しが丘西店との共催事業。毎月第1・3水曜日13:50～15:30(雨天中止)。集合場所：ハックドラッグ美しが丘店	15	109
22	わたしノート講座	H30.3	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	わたしノートを作り始めるきっかけづくりとして、自分の思い、考えをまとめる為の講座内容を用意。それらを参考にして頂きながらノートの活用を助めていく	1：高齢者	2 5	各回テーマに基づいた講師による講話、意見交換など。		
23	くらしあんしん講座	H29.5	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	様々な年代の方を対象に生活に役立つ情報を講座形式で開催する。講座をきっかけにケアプラザに足を運んで頂き、保健福祉や地域の繋がりが作り等を知って頂く機会とする。	5：地域	1 2	テーマを決め介護保険や生活等についての役立つ情報を講義形式で行う講座	4	70
24	介護者のつどい	H30.3	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で介護されているご家族等に向けて集いの場を提供する。お忙しい現介護者が参加しやすいよう近隣のたまプラザ・地域ケアプラザと共催し、参加しやすい会場に足を運んでいただけるよう企画。	1：高齢者	3 5 7	ピアカウンセリングを中心とした会 参加者の話を傾聴し必要があれば専門職からの助言なども行う		
25	坂の途中の寄り道カフェ	H29	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の人や家族、地域住民などが気軽に集まり交流できる居場所作り。	5：地域	5	ケアプラザ協力医による講話、茶話会、回想法、知って得する知識講座、共生社会についてなど	11	254
26	声を出そう！歌おう！コンサート		1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民に「つながり」を浸透させる為、普段ご利用のない地域住民にケアプラザを知ってもらう目的。	5：地域		声を出そう！歌おう！の講師である高木美奈子氏と地域にゆかりのある2名の歌い手の3名でハートモニーをお届けする。	1	47
27	利用団体代表者会議	H26	1：地域活動交流事業	2：優先的に取り組み	当施設の貸部屋を利用している地域活動団体代表者向けに、使用ルールの確認および団体同士の交流を図る場として実施する。	5：地域		ケアプラザに登録している団体の代表者を集めて地域福祉や貸館のルールについて説明。	1	48
28	みんなで簡単おいしいパン作り by 日々のパン	R6年度	1：地域活動交流事業	3：優先的に取り組み	地域住民を対象とし、子育て世代からシニアまでの多世代交流を図る目的。	5：地域		ポリ袋に全ての材料を入れて振って出来上がり。簡単に手作りのパン作りを楽しむ。	1	25
29	みんなの学習室	R5年度	1：地域活動交流事業	4：優先的に取り組み	青葉区の区民利用施設が連携した多世代交流事業。	4：子ども・青少年	5	中学生・高校生・大学生などの違う世代との交流を通じて、小学生の学習サポートを中心とした居場所づくりを目的とする。	2	25
30	コサージュ作り	R6年度	1：地域活動交流事業	5：優先的に取り組み	コロナによって閉ざされたデイサービスとの交流の「つながり」の継続でコサージュ作りがスタート。今年度より地域の皆様からの贈り物としてお届けする。	5：地域		ハンドBeeさんのご協力のもと、地域の皆様に広報誌などで募り、コサージュを作成。	3	17
31	出張ラフール	R6年度	1：地域活動交流事業	6：優先的に取り組み	未就学児、妊婦とその家族を対象とし、就学前のお子さんは一緒に遊んだり親子でゆっくり過ごしながらラフールとケアプラザの周知活動をする。マタニティの方には沐浴体験を準備し開催する。	4：子ども・青少年	5	自由におもちゃなどでゆっくりお話ししながら、ラフールの情報を知ってもらう。	1	10

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
32	麻雀団体代表者会議	R5年度	1:地域活動交流事業	7:優先的に取り組み	当ヶアブラザの健康麻雀の団体の代表者の方に、正しい貸館利用方法と麻雀の道具の貸し出しに関して説明。ルール変更に伴い道具を皆様で共有する為、顔の見える関係になってもらう。	5:地域	1	年に1度、同じ麻雀の道具を団体が使用する為、顔の見える関係作りと意見交換会を実施。	2	16
33	防犯講座	R5	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	明月会の皆様に朗読寸劇をお願いし、青葉警察署生活安全課の方に最新の詐欺の話と詐欺にあわない方法を知ることです詐欺撲滅を図りたい。老人会にて披露。	1:高齢者	5	15分寸劇、30分青葉警察生活安全課の方の最新の詐欺と詐欺に合わない方法を教えてもらい、質問時間を設け皆さんに詐欺に合わない方法を考えてもらう。	1	27